

ニッポン

The Japan Financial News

6月25日 金曜日

2010年(平成22年)

発行所 東京都千代田区九段南
4-3-15 〒102-8677
日本金融通信社
電話03(3261)9971
郵便振替口座 00110-0-17505

2010年6月25日(金)「日本金融通信社(ニッポン)」13面に掲載

ヤマトシステム開発

重要データの授受管理

しんきん情報サービスが採用

地銀などが
導入を検討

ヤマトシステム開発(YSD)が提案している「重要データの授受管理システム」に地域金融機関の関心が高まっている。

すでに3月からしんきん情報サービスが採用。同社の場合、①各信用金庫から重要情報が記録されているMOやCMTなどの記録メ

ディアがメール室に入るためにエラーリスト出力という流れ。現在、地銀など複数

の地域金融機関が導入を検討しており、今後採用が拡大しそうだ。同システムは、YSDが提供している「社内便追跡ASPサービス」を応用したもの。ヤマト運輸のトレースサービスを利用し一貫提供できるのがYSDの強み。記録メディアの授受を行う担当者や金融機関の責任を明確化。バーコードを利用したチェックで出入庫作業時間が短縮できるのも特徴だ。

当記事の複写、イントラ掲載、インターネット掲載並びに営業先での配布に関しては、日本金融通信社様より許可を頂いております。

ヤマトシステム開発
ITセキュアソリューション事業部